

人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略の実施状況について

1 趣 旨

「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」においては、戦略を着実に実施するため、19のプロジェクトのほか、人口減少を見据えた豊かな滋賀づくりに資する施策を実施計画に位置付けるとともに、その進捗状況について、点検と評価を行うことにより、目標の管理を行うこととしている。

このことに基づき、昨年度の実施状況を把握するとともに、社会経済情勢の変化等も踏まえながら、今後の課題を抽出することにより、今年度のプロジェクトの一層の効果的な実施と、次年度のプロジェクトの展開に的確につなげ、総合戦略の着実な推進を図る。

2 進行管理の方法

総合戦略については、「滋賀県基本構想」の重点政策を推進するためのエンジンであることから、進行管理に当たっては、基本構想と一体的に実施し、19のプロジェクトを基本として、以下の項目について把握し、評価を実施した。

- ①プロジェクトごとに掲げる「重要業績評価指標 (KPI)」の進捗度
- ②今後の課題
- ③社会経済情勢の変化や国の動向など、外部環境の変化
- ④実施計画の事業ごとに掲げる「事業目標」の進捗度

3 達成率の算出方法等

(1) 重要業績評価指標 (KPI) の達成率の算出方法

総合戦略計画期間の前年度(平成26年度)の現状を基準として、平成31年度の目標値に対する達成率を算出している。

- ア) 目標が現状より数値の増加を目指すものは、 $(\text{実績}-\text{基準})/(\text{目標}-\text{基準})\times 100$
- イ) 目標が現状より数値の減少を目指すものは、 $(\text{基準}-\text{実績})/(\text{基準}-\text{目標})\times 100$
- ウ) 目標が数値の維持を目指すもの、全国平均以下を目指すものは、目標に対する実績値の達成状況により、「0%」または「100%」のいずれかとしている。

(2) 実施計画に掲げる事業ごとの「事業目標」

実施計画に掲げる事業ごとの「事業目標」については、年度目標を達成したものは「A」、未達成のものは「B」、数値を集計中のものは「N」として表している。